

(3)ドローンの利活用促進・社会実装に向けた取組について

- **ドローンサミット開催報告と次年度の予定について**

第2回ドローンサミット開催報告（長崎県）

開催概要

開催日：2023年9月7日（木）・8日（金）

開催場所：出島メッセ長崎

主催：長崎県・経済産業省・国土交通省

出展者数：82社・団体（空モビリティ関連41社・団体）

来場者数：約3,850人（共催催事含む）※九州圏内からの参加者が8割以上

基調講演：長崎大学 山本郁夫教授、久留米工業大学 麻生茂特別教授

来場者の評価（アンケート結果より抜粋）

「地方色豊かなプログラムに満足。」「次回も是非地方で開催して欲しい。」といった声が多く寄せられた。

シンポジウム

九州の自治体・有識者をメインとしたプログラム。（例.九州・沖縄の各自治体による取組発表）



そらいいなデモフライト

Zipline社の機体で、日本最長となる片道100km、往復200km超のデモフライトに成功。



ACSLデモフライト

災害を想定した要救助者の搜索と物資輸送のデモフライトを実施。ご来賓の方々にもご視察いただいた。



第3回ドローンサミットの開催について（北海道）

選定理由

- 北海道では、上士幌町でのドローン物流の定期運航や北海道庁による積雪寒冷条件下におけるドローンの活用可能性検証など、ドローンの実証フィールドとしての活用が進んでいる他、ワンストップ総合窓口の設置や社会受容性拡大に向けた普及啓発イベントの実施など、利活用促進に向けた積極的な取り組みが実施されています。
- 本イベントを通じて、これまでの取組や北海道でのドローン活用の可能性を全国に発信し、ドローンに開けた土地「ドローンフィールド北海道」の実現を目指すということで、今回第3回ドローンサミットの開催地となりました。

開催概要

開催時期：2024年10月1日(火)～2日(水)

会場：札幌コンベンションセンター

来場見込：約4,000名

主催共催：北海道庁、経済産業省、国土交通省

開催内容（予定）：

■シンポジウム

ドローン・空飛ぶクルマに関する講演やパネルディスカッション

■ドローン・空飛ぶクルマに関する展示

企業・業界団体・研究機関・自治体等 70者程度を予定

■併催イベント

DXや教育ICTに関する講演・パネルディスカッション、展示会

（参考）北海道でのこれまでの取組

■国内初レベル3.5飛行の配送サービス（上士幌町）



上士幌町においては、全国でも先行してドローン物流の取組を進めており、既存手段では配送が非効率な農村部を中心に60以上の配送ルートを設定。昨年12月には国内初のレベル3.5飛行も実施した。

■ドローン活用実証事業（北海道庁）



北海道庁では、2022年からドローンに関する実証事業を実施しており、冬季飛行の際の注意事項・チェックリストを整理した「北海道冬季ドローン飛行ガイドライン」を公開した他、観光分野での新たな活用策の検討等を進めている。